

新型コロナウイルス接触確認アプリについて



厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部
内閣官房新型コロナウイルス感染症対策テックチーム事務局

※アプリは6月19日にリリースします。ご利用いただける機種、OSの情報は、厚労省ホームページに順次掲載しますのでご確認ください。
※資料の内容は、6月19日時点の準備内容に基づくものです。今後、変わりうる内容を含みますので、ご注意ください。

接触確認アプリは互いに分からない形で接触した可能性について通知を受けることができる仕組みです

- 接触確認アプリは、本人の同意を前提に、スマートフォンの近接通信機能（ブルートゥース）を利用して、互いに分からないようプライバシーを確保して、新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性について通知を受けることができます。
- 利用者は、陽性者と接触した可能性が分かることで、検査の受診など保健所のサポートを早く受けることができます。利用者が増えることで、感染拡大の防止につながる事が期待されます。

利用に同意

厚生労働省

アプリをインストールして利用 ※仕様は開示する

- ・ブルートゥースを利用し、近接した可能性がある場合にランダムな符号を交換して記録
- ・電話番号、位置情報など個人が特定される情報は記録しない
- ・近接に関する情報は、14日経過後に自動で無効となる
- ・利用の同意はいつでも撤回し、アプリを削除して、記録を消去できる

1メートル以内、15分以上の接触した可能性

- ・端末内のみでランダムな符号を生成して記録（14日経過後に無効となる）
- ・どこで、いつ、誰との近接した状態か、互いにわからない

※連絡先、位置情報など個人が特定される情報は記録しない

※ブルートゥースをオフにすると記録しない

陽性者との接触の可能性を通知。症状等に応じて検査の受診などを案内

通知サーバーでは、個人情報や陽性者と接触者の関係が分かる情報は管理しない

厚生労働省

通知サーバー

PCR陽性

新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システム (HER-SYS)

保健所

- ①陽性者の把握、健康観察等（処理番号を送付）
- ②陽性確定の事実と処理番号を登録
- ③陽性者からの通知である旨を処理番号で照会
- ④処理番号の確認結果を回答
- ⑤近接した可能性を通知。症状等に応じて、帰国者・接触者外来等の受診までをアプリまたはコールセンターで案内
- ⑥症状等に応じて案内された帰国者・接触者外来等に予約、受診

①の処理番号は、アプリではなく、新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システムから、本人が同システムに登録した携帯電話のSMS又はメールアドレスに送付

- ・PCR陽性でない方が登録しないよう、新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システムから処理番号を本人に発行し、本人がアプリで入力する。
- ・通知を受けた方には、症状等に応じて、帰国者・接触者外来等の受診までを、アプリまたはコールセンターで案内する。
- ・通知サーバーでは陽性者の暗号化情報のみを保持し、通知後に削除する。陽性者と通知を受けた者との対応関係は、国・自治体では分からない。

新型コロナウイルスの陽性が判明した場合、本人が同意して、本人がアプリで登録いただきます

- 陽性者でない方がアプリで通知の登録をしないよう、本人がPCR検査等の際に新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システムに登録した電話番号のSMS又はメールアドレスあてに、「処理番号」を通知します。
- 本人が陽性の登録について同意し、本人がアプリの画面で「処理番号」を登録したら、通知の登録がされます。



陽性登録への同意



- ・新型コロナウイルス感染症等情報把握・管理システム（以下「管理システム」）に登録されたあなたの携帯電話番号又はメールアドレスに、処理番号が通知されます。
- ・あなたがこの処理番号を端末に入力することにより、端末から通知サーバーを経由して管理システムに対し、処理番号があなたに対して発行されたものか否かの照会が行われます。
- ・管理システムは、通知サーバーに対し、照会された処理番号があなたに対して発行されたものか否かについて回答します。
- ・処理番号があなたに対して発行され

同意して陽性登録する

← 陽性情報の登録

新型コロナウイルス感染症者等情報把握・管理支援システム（HER-SYS）から発行された処理番号を入力してください。

処理番号の取得方法

000000

保健所から携帯番号のSMS又はメールアドレスに通知された処理番号を入力ください

※処理番号をHER-SYSに照会・確認。認証に失敗した場合は、同画面内にエラー表示

ありません。

登録する



使い方

陽性のご登録をいただき
ありがとうございました

登録は匿名で行われ、氏名や連絡先など個人が特定される情報を登録する必要はありません。また、接触した場所の位置情報が記録や通知されることもありません。

アプリを周りの人に知らせる

陽性者との接触の可能性があった場合に、本人が確認すると、通知を見ることができます

- 陽性者との接触の可能性の情報は、メイン画面で表示するのではなく、本人が「確認」を選択すると確認できる流れとします。
(※) 接触の可能性の情報は、1日1回程度、更新されます。

利用開始後に最初に表示する画面 (メイン画面)

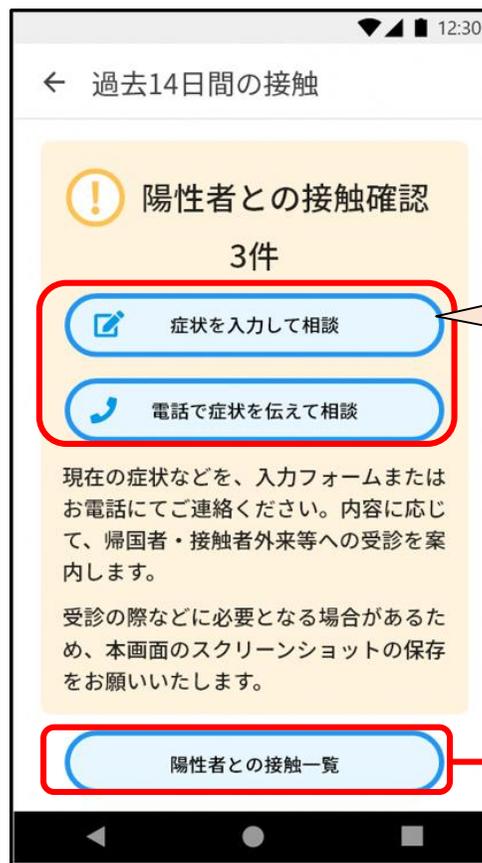


「陽性者との接触を確認する」を押下すると表示される画面

接触が確認されない場合



接触が確認された場合



画面イメージ

症状等に応じて、帰国者・接触者外来等への受診を案内

The screenshot shows a list of contacts under the title '過去14日間の接触 一覧'. Below the title, it says '以下の日に陽性者との接触が確認されました。' and lists two entries:

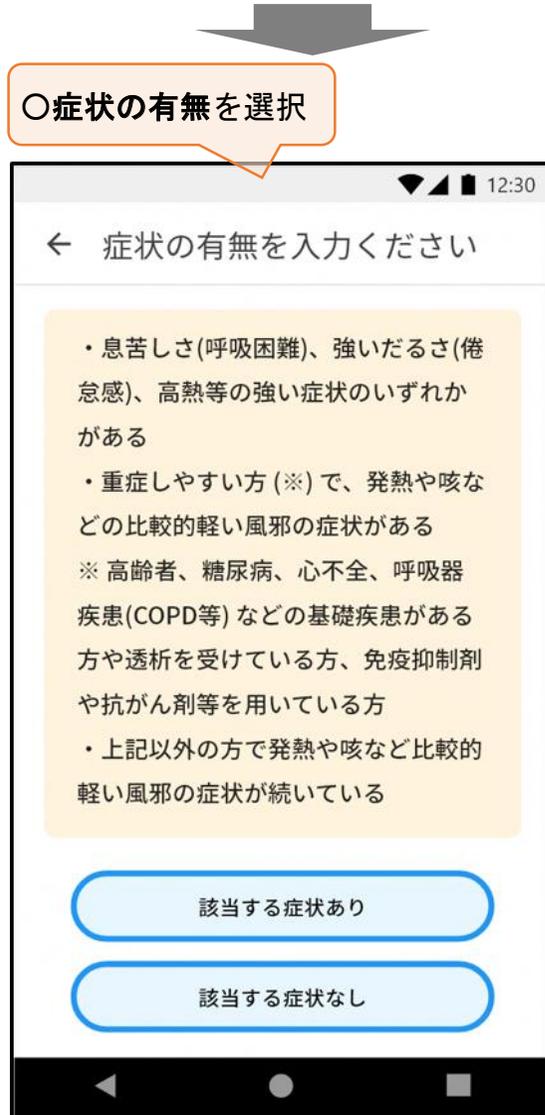
日付	件数
2020/8/1	1件
2020/8/2	2件

※接触の可能性が同一の者であるかどうかは、システムでも判別しませんので、同一の者でも一日単位で件数が表示されます。

通知がされた方には症状や身近な者の状況を選択すると検査の受診などを案内します

- 本人が症状の有無や身近な者の状況を選択すると、帰国者・接触者外来等（※）への受診までを案内します。
- （※）都道府県によって、当面は、帰国者・接触者相談センターに連絡いただいた上で、帰国者・接触者外来等への受診を案内します。

○アプリの画面で入力する場合の流れ



○症状の有無を選択

※専用のコールセンターに照会した場合も同じに対応

「症状あり」の場合 → 帰国者・接触者外来等の速やかな予約と受診を案内

- 速やかに最寄りの帰国者・接触者外来等を予約し、受診してください（マスク着用）。
- ※ 帰国者・接触者外来等の連絡先を表示 ※都道府県により当面は、帰国者・接触者相談センターを案内
- ・ 検査結果が陽性だった場合、患者として対応。
- ・ 検査結果が陰性だった場合、下記の身近に接した人に関する質問を帰国者・接触者外来等で問診し、該当する場合には、保健所に連絡。保健所から「濃厚接触者」として本人に連絡する。

「症状なし」の場合 → 身近な者に感染者等がいるかどうかを確認

- あなたは陽性者との接触の可能性が確認されていますが、**家族や友人、職場の人など2週間以内に身近に接した人で、以下のような方に心当たりはありますか。**
- ・ **新型コロナウイルス感染症の感染者がいる。**
- ・ **新型コロナウイルス感染症が疑われる症状※がある人がいる。**
（厳密でなくとも、だいたいそう思われれば「はい」と回答ください）
- ※疑われる症状：息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱等の強い症状
重症化しやすい方で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状
これら以外の方で発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続く

「はい」の場合 → 濃厚接触者の可能性が高い/帰国者・接触者外来等の速やかな予約と受診を案内

- 速やかに最寄りの帰国者・接触者外来等を予約し、受診してください（マスク着用）。
- 14日間は自宅で待機をお願いします。
- ※ 帰国者・接触者外来等の連絡先を表示
- ※都道府県により当面は、帰国者・接触者相談センターを案内

「いいえ」の場合 → 濃厚接触者の可能性は高くない

- 14日間は体調の変化に気をつけてください。
- 体調に変化があった場合は、以下を選択ください。
「症状の有無を入力ください」※画面が遷移

広く利用されることで感染拡大の防止につながることを期待されます

- アプリを利用し、陽性者と接触した可能性が分かることで、検査の受診など保健所のサポートを早く受けることができます。利用が増えることで、感染拡大の防止につながることを期待されます。

[特に利用が想定される方々（イメージ）]

あなたの身近にいる大切な方

- ・ あなたご自身
- ・ 家族
- ・ 友人
- ・ 介護施設、福祉施設関係者
- ・ 幼稚園、保育園の保育士 など

近接するリスクが高い方

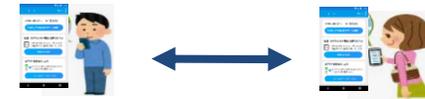
- ・ 販売業、接客業
- ・ 交通、バス、タクシー運転手
- ・ 配送業、物流業
- ・ 医療関係者
- ・ 介護・保育・福祉施設関係者

基礎疾患、感染リスクが高い方

- ・ 高齢者
- ・ 糖尿病、心不全、呼吸器疾患 等

若い方々

- ・ スマホネイティブ世代



[利用の働きかけが想定される場面など（イメージ）]

知っている人同士で利用を呼びかけ

- ・ 家族で
- ・ 職場で
- ・ 学校で
- ・ 地域のコミュニティで

※利用は本人の同意が前提です
※プライバシーは守られます

サービスの利用者に働きかけ

- ・ 飲食店、百貨店、スーパーマーケット
- ・ ホテル・宿泊施設、空港、飛行機
- ・ バス、タクシー、鉄道、新幹線
- ・ 首都圏の通勤・通学の電車内
- ・ 多数の者が利用する施設
- ・ 医療機関での受診
- ・ 介護・福祉施設、保育所の利用

地域、企業等の協力

- ・ 政府機関、地方公共団体
- ・ 経済界、企業、NPO、NGO
- ・ 医療・福祉関係者、医療保険者
- ・ 学校、大学、教育機関 など

○新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針

令和2年3月28日（令和2年5月25日変更） 新型コロナウイルス感染症対策本部決定

三 新型コロナウイルス感染症対策の実施に関する重要事項

(3) まん延防止

2) 催物（イベント等）の開催制限

また、スマートフォンを活用した**接触確認アプリ**については、世界各国の公衆衛生当局において開発と導入が進められているところ、我が国においても導入が検討されており、接触率の低減、感染の拡大防止に寄与すること等を周知する。

6) 緊急事態宣言解除後の都道府県における取組等

(催物（イベント等）の開催)

催物等の開催にあたっては、その規模に関わらず、「三つの密」が発生しない席配置や「人と人の距離の確保」、「マスクの着用」、催物の開催中や前後における選手、出演者や参加者等に係る主催者による行動管理等、基本的な感染防止策が講じられるよう、主催者に対して強く働きかけるとともに、参加者名簿を作成して連絡先等を把握しておくことや、導入が検討されている**接触確認アプリ**の活用等について、主催者に周知すること。

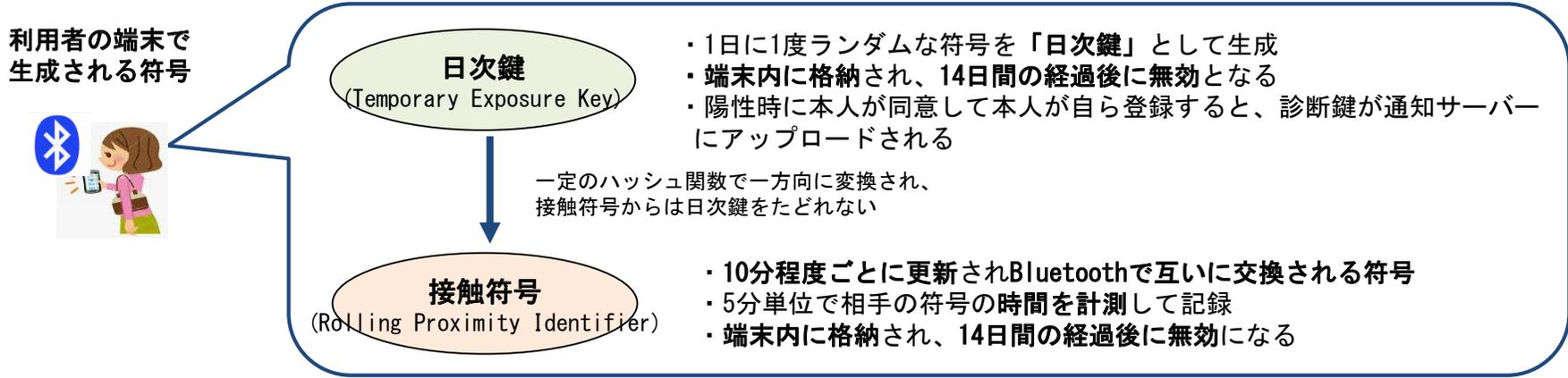
8) クラスタ対策の強化

⑤ 政府は、個人情報保護及びプライバシーに十分配慮しながら、スマートフォン開発会社が開発しているアプリケーションプログラミングインタフェース（API）を活用した**接触確認アプリ**について、接触率の低減及び感染の拡大防止に寄与すること等の国民理解を得つつ、新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システム（HER-SYS）及び保健所等と連携することにより、より効果的なクラスタ対策につなげていく。

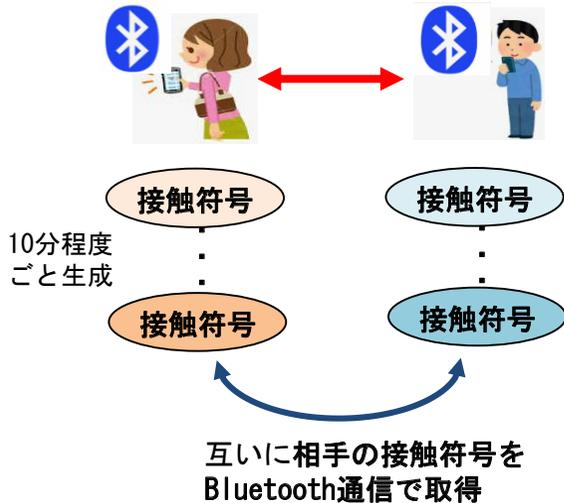
(参考) 近接した状態に関する情報は、端末から外部に出ることはなく、プライバシーが確保された仕組みです

※ Apple/GoogleのAPIの仕様のドキュメントから作成

- 各端末で、日次鍵と接触符号が生成され、陽性の判明時に、本人の同意のもと、必要な鍵のみを通知サーバーに登録します。
- これにより、公衆衛生当局においても陽性者、接触者・未接触者の情報をもたずに、接触者に通知がされる仕組みとしています。

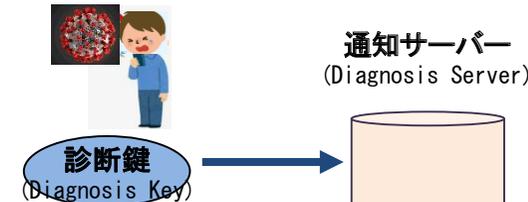


①一定時間以上、近接した可能性



※Bluetoothをオフにすると通信せず、互いに接触符号も取得しない

②相手において陽性と判明



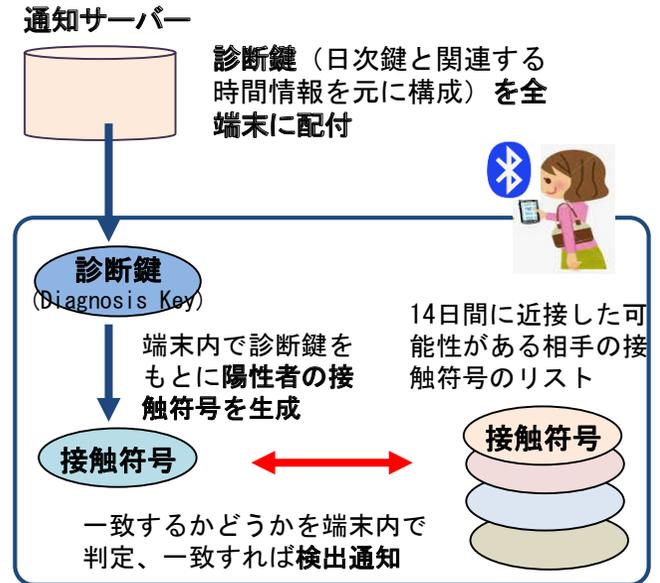
本人の同意のもと、診断鍵（感染していた可能性がある期間の日次鍵と関連する時間情報を元に構成）を端末から通知サーバーに送信

※通知の際は、本人が陽性であることについて、公衆衛生当局が関与

※日次鍵は、過去14日分を対象とする

※通知サーバーは公衆衛生当局が運営する

③自分が接触していたかどうかを確認



(参考：各国の比較) 日本のアプリは、電話番号などの個人情報や位置情報を取得せず、利用しない仕組みです

- 各国のアプリは、プライバシーへの配慮と公衆衛生の使用目的などにより、取得する情報の範囲や管理の仕組みが異なります。
- 日本のアプリは、プライバシーに最大限に配慮して、電話番号などの個人情報や位置情報は取得せず、利用しない仕組みです。

①Apple/GoogleのAPIを利用した仕組み

- ・ プライバシーに最大限に配慮した仕組み。アプリでは、個人情報や位置情報を取得しない。
- ・ アプリの利用や陽性者の登録は、本人の同意が前提。同意はいつでも撤回し、本人が記録を削除できる。
- ・ 公衆衛生当局は、誰と誰が近接した距離にいたか（陽性者と接触者との関係）は、アプリでは把握できない。
- ・ アプリを起動し続ける必要がないので、利用しやすく、消費電力も抑えられる。
- ・ 近接の記録は、ランダムな符号で個人の端末内だけに記録。外部には出さず、中央サーバーでも管理しない。

日本、ドイツ、スイス、ラトビア、デンマーク、ポーランドなど

②近接情報の記録など、アプリを独自に開発した仕組み

- ・ プライバシーに配慮しつつも、位置情報や電話番号など個人情報を取得する仕組み。
- ・ ブルートゥースを利用する場合は、アプリを起動し続ける必要があり、消費電力がかかり、利用しづらい。
- ・ 近接の記録は、公衆衛生当局の中央サーバーで管理する。

シンガポール、インド、オーストラリア、イギリスなど

③スマートフォンで感染者や個人の動向を把握する仕組み

- ・ スマートフォンで、位置情報、電話番号など個人情報を取得する仕組み。決済情報などで個人の行動歴も把握。
- ・ 公衆衛生当局の中央サーバーで管理する。

中国、韓国、台湾

(※) 内閣官房新型コロナウイルス感染症対策テックチーム（令和2年5月8日）資料を参考にして作成

問1 接触確認アプリとは、どのようなものですか。

利用者ご本人の同意を前提に、スマートフォンの近接通信機能（ブルートゥース）を利用して、お互いに分からないようプライバシーを確保して、新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性について、通知を受けることができます。なお、本アプリはApple社とGoogle社が提供しているアプリケーション・プログラミング・インターフェイス（API）を元に開発しています。

問2 アプリを利用することで、どのようなメリットがありますか。

利用者は、新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性が分かることで、検査の受診など保健所のサポートを早く受けることができます。利用者が増えることで、感染拡大の防止につながることを期待されます。

問3 他の利用者との接触をどのように記録するのですか。

スマートフォンの近接通信機能（ブルートゥース）を利用して、ほかのスマートフォンとの近接した状態（概ね1メートル以内で15分以上）を接触として検知します。近接した状態の情報は、ご本人のスマートフォンの中にのみ暗号化して記録され、14日が経過した後に自動的に無効になります。この記録は、端末から外部に出ることはなく、利用者はアプリを削除することで、いつでも任意に記録を削除できます。

問4 個人情報が収集されることはないですか。

氏名・電話番号・メールアドレスなどの個人の特定につながる情報を入力いただくことはありません。他のスマートフォンとの近接した状態の情報は、暗号化のうえ、ご本人のスマートフォンの中にのみ記録され、14日の経過した後に自動的に無効になります。行政機関や第三者が接触の記録や個人の情報を利用し、収集することはありません。

問5 位置情報を利用するのですか。

GPSなどの位置情報を利用することはない、記録することはありません。

問6 他の利用者との接触を検知する目安はありますか。

ご利用のスマートフォン同士が、概ね1メートル以内の距離で15分以上の近接した状態にあった場合、接触として検知される可能性が高くなります。機器の性能や周辺環境（ガラス窓や薄い障壁など）、端末を所持する方向などの条件や状態により、計測する距離や時間に差が生じますので、正確性を保証するものではありません。

問7 利用はいつでも中止できますか。

いつでも任意にアプリの利用を中止し、アプリを削除することで、すべての過去14日間分までの記録を削除できます。

問8 アプリでは、どのような通知がきますか。

新型コロナウイルス感染症の陽性者が、本人の同意のもと、陽性者であることを登録した場合に、その陽性者と過去14日間に、概ね1メートル以内で15分以上の近接した状態の可能性があった場合に通知されます。通知を受けた後は、ご自身の症状などを選択いただくと、帰国者・接触者外来等の連絡先が表示され、検査の受診などが案内されます。

問9 新型コロナウイルス感染症の陽性者がアプリで登録したら通知はすぐにきますか。

利用者への通知は、1日1回程度となっております。アプリへの登録のタイミングによっては、すぐに通知されない場合があります。なお、アプリの設定で「通知をON」にさせていただくと、通知があった場合に画面上に通知メッセージが表示されます。

問10 新型コロナウイルス感染症の陽性者と診断されましたが、アプリで登録しなかったらどうなりますか。

陽性者と診断された場合に、アプリへの登録は、利用者の同意が前提であり、任意です。登録いただくことで、あなたと接触した可能性がある方が、検査の受診など保健所のサポートを早く受けることができます。

問11 陽性者との接触の可能性が確認されたとの通知を受けたら、何をすればいいですか。

アプリの画面に表示される手順に沿って、ご自身の症状などを選択いただくと、帰国者・接触者外来などの連絡先が表示され、検査の受診などをご案内します。

問12 厚生労働省ではアプリで得た情報を何に利用するのですか。

厚生労働省では、アプリにより、利用者のデータを利用し、収集することはありません。利用者に氏名・電話番号などの個人情報を入力いただくこともありません。

問13 アプリに関する不具合や意見などは、どこに連絡すればいいですか。

大変お手数ですが、メール（appsupport@cov19.mhlw.go.jp）にてご連絡いただきますよう、お願いいたします。